

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(26102：気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のための技術開発)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	6件
改善・見直しをした上で推進すべき	1件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	7件

【主なご意見】

農林水産業は、温暖化ガスの発生源であると共に吸収源であるので、両者をターゲットとした研究を進める必要がある。発生量を減らす研究、吸収能を高める研究とも必要。また、温暖化は農産物生産を直撃するので、適応策を早急に開発する必要がある。

多岐にわたる内容ですが、いずれも人類社会が変化する気候に適応しながら化石燃料への依存を減らしていくために必要なことであり、推進を期待します。これらの仕事には多くの種類の地球環境観測・予測情報を必要とし、また本事業で行なわれる観測・調査結果は他の主体にも役立つものが多くありますので、地球環境観測・予測データの共有(たとえば24102参照)への積極的な参画を期待します。